

祝 成人



● 広報 なんと 123

2015.2

平成27年1月25日発行

市内で561名が 晴れて大人の仲間入り!

1月11日(日)、市内7会場で「平成27年南砺市成人式」開催
社会人としての自覚を胸に次の一步を踏み出す若人たち

シリーズ夏休み子ども議会から③ 「南砺の魅力発信について考える」

- 2
- 金沢井波線実証実験バスの無料体験運行について 4
- 所得税確定申告、市・県民税申告が始まります 5
- 市の広報媒体などに広告を掲載しませんか 8
- 平成27年成人式 新成人代表に聞きました! 15



なんと みらい ちゃん
(にぎやかな三世代同居がスタート!)



さがけて 緑の里から 世界へ

南砺市ホームページ <http://www.city.nanto.toyama.jp>
なんとくん(南砺市)フェイスブック <https://www.facebook.com/NantoCity>



南砺市HP



なんとくん(南砺市)FB



お父さん、お母さん
子どもたちに
読んであげてね！

シリーズ

夏休み子ども議会から③

「南砺の魅力発信について考える」

8月に開催された「第1回夏休み子ども議会」。12名の子ども議員たちが、市の将来像についての意見や提言を「ぼくがわたしが市長になったら」というテーマの作文にまとめて発表しました。

今回は、シリーズの最終回。子ども議員の目線から生まれた提言を紹介し、その内容について皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

最終回のテーマは「南砺の魅力発信について考える」です。

子ども議員の提言

子ども議員の提言の中には、10月号と1月号で紹介した提言以外にも、南砺の魅力を広く発信していこうという趣旨のものがありました。

○南砺を知ってもらうCMや本を作ろう

○住んでいる地域の行事を地域外の人にも知ってもらおう

○南砺をイメージした商品をつくってみよう

また、この他にも利便性を高めることで住みよく魅力あるまちづくりを実現しようとする

○公共交通に親しみやすい雰囲気をつくろう

○駅内の待合室を快適にしよう

○市と病院が協力してお年よりを見守ろう

などの多様な提言が発表されました。

市の現状

南砺市は、今年で登録20周年を迎える世界遺産五箇山合掌造り集落をはじめ、地域に根ざした伝統的な祭り、郷土料理、伝統技術・芸能など、豊富で多様な観光資源に恵まれています。また、昨年12月には、株式会社宝島社が発行する「田舎暮らしの本」が実施する日本「住みたい田舎」ベストランキングの「古き良き日本」部門で1位を獲得し、総合ランキングでも7位にランクイン。3月の北陸新幹線開業を控えた絶好のタイミングということもあり、都会からの移住・定住先の候補の一つとしての評価も高まりつつあります。

「具体的な方策・取り組み」

素晴らしい自然、文化、歴史、食、技に恵まれた南砺市。もちろん、その魅力をPRする方策・取り組みはたくさんあります。これまでに本シリーズで紹介した商店街活性化やエコビレッジ構想実現に向けた取り組みのほかにも、観光や定住推進など多方面での取り組みが進められています。

その一部をここに紹介します。

「市の取り組み」

○「恋旅〜True Tours Nanto〜」
「懐かしき未来への旅in南砺」などの映像作品の公開と発信

南砺に来てもらうことで視聴可能と



「五箇山和紙」について話を聞く子ども議員たち

なるアプリを使用したオリジナル・ショートアニメーション「恋旅」や、映画「ふるさとがえり」を手がけた林弘樹監督による短編映画「懐かしき未来への旅in南砺」の制作・公開など、観て聴いて感じることの出来る映像作品で南砺の美しい情景や文化風土などの魅力を発信しています。

※映画「ふるさとがえり」の上映会を
3月29日(日)午後2時からじようは
な座で行います。(入場無料)

○なんと幸せのおすそわけ キャンペーン

市民が南砺の魅力を再認識し、南砺に訪れるお客様の心に響くようなおもてなしで「人が人を呼ぶ、交流観光まちづくり」の実現を目指しています。首都圏在住の南砺ファンによる「南砺里山倶楽部」設立や、東京での「とやま南砺マンズリ」の開催など、新幹線開業を見据えて南砺のPRを実施。市民の皆さんへの「心ほっこりあつたか南砺」缶バッジの配布なども行い、市民のおもてなしの心を育む活動を展開しています。

○移住・定住施策の促進

昨年4月に「南砺で暮らしませんか」を新設し、これまで取り組んできた定住施策や婚活支援に関する窓口を一つにまとめました。「三世同居」「移住・定住」に関する補助制度の充実や、空き家バンクなどの総合的な定住施策の推進が、このたびの住みたい田舎ランキングでのランキンにつながっています。

【市内における様々な取り組み】 ○市内の団体による広報活動



菅沼合掌造り集落の春祭り

世界遺産登録20周年を迎える五箇山合掌造り集落では、集落保存財団や五箇山総合案内所などの団体が、年間を通じてライトアップイベントなどを開催し、観光客の誘客につなげています。また、JR東日本の北陸新幹線開業のPRポスターやCMの撮影が相倉合掌造り集落でも行われ、「行きたかった、あの日本へ」のキャッチフレーズとともに、古き良き日本の姿を今に残す集落内の姿が映し出され、その宣伝効果は絶大です。

○伝統的な技や豊かな食文化に根ざした商品づくり

五箇山和紙、井波彫刻、城端絹など古くから受け継がれる伝統的な技術をいかした商品づくりが各地域で進められ

ています。五箇山和紙が海外有名ブランドの商品として取り扱われたり、城端絹が首都圏の大手百貨店のディスプレイに採用されるなど、対外的にも評価が高まっています。また、干し柿や五箇山豆腐、利賀そばなど豊かな食文化に根ざした食品の数々がテレビや新聞などで取り上げられることで、注目が集まっています。



手間ひまをかけて作られる南砺の「ほんまもん」の干し柿

◎今後の課題

百年に一度のビッグチャンスとも言われる北陸新幹線開業。福野地域での南砺スマートICの供用開始がある今年は、一大転機と言えます。世界遺産登録20周年という大きな節目の年であると同時に、四年に一度の「いなみ国際木彫

刻キャンプ」の開催年でもあり、観光客の増加が期待されます。訪れたお客さまを「おもてなしの心」で出迎え、南砺の魅力を感じてもらい、南砺を好きになっていただき、「また来たいなあ」という気持ちと呼び起こし、さらに「ここで暮らしてみたい!」と思ってもらえるような「二流の田舎」のおもてなしが、今こそ求められています。そのため今一度、南砺の魅力を見つめ直してみましよう。恵まれた自然、歴史、文化、食、技、そして何より土徳の精神に育まれた素晴らしい「人」が暮らす南砺市。一人ひとりが南砺への愛着と誇りを持つことが大切です。そうして見えてくる魅力を訪れる方々に伝えていくこと、それこそが何よりも優れた魅力発信になるのではないでしうか。

◎最後に

子ども議員たちの提言の数々を掘り下げることで、市の抱える課題について検討してきたシリーズも今回が最終回。何よりうれしく感じたのは、小学校高学年の子ども議員たちが、市の現状に向き合い、課題を見つけ、どうしたら良いかを真剣に考えて、それぞれにすばらしい提案をしてくれたことです。これからの南砺の未来を担う子どもたちの視線の先に輝かしい未来の南砺市が待っていることを祈ってやみません。

シリーズ「子ども議会から」について
意見を寄せてください。

市民協働課広報係

☎2036 ☎0170

金沢井波線実証実験バスを一足先に体験 無料体験バス



2015年春・北陸新幹線開業

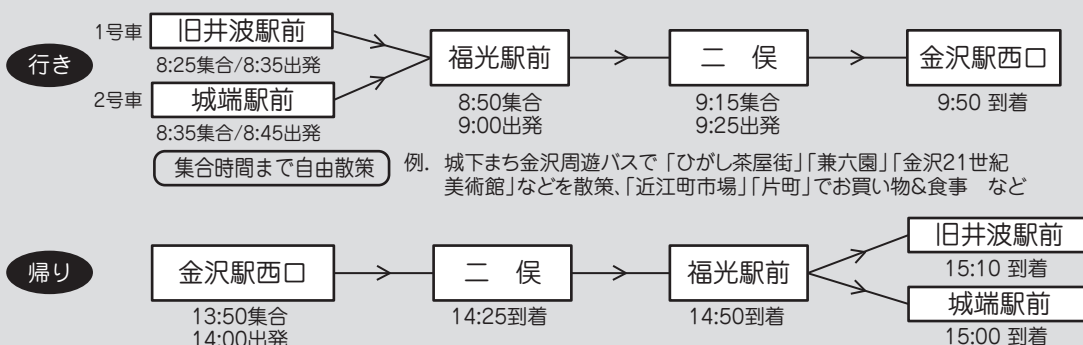
金沢での自由散策をお楽しみください！

3月から主要地方道金沢井波線を経由する路線バスの実証実験運行を開始します。このバスの利便性を一足早く体験していただくため、限定の貸切体験バスを運行します。

今までよりグッと身近になった金沢と南砺をつなぐバスに乗って、冬の金沢を満喫してみませんか？

●実施日 2月15日(日)、22日(日)

●行程



●募集人員 1台あたり40名 申込者多数の場合は抽選となります

●申込方法 申込書に必要事項を記入のうえ、政策推進課へ持参、郵送、FAXのいずれかで申込みいただくか、各行政センターへ持参願います。

※申込書はホームページからダウンロードされるか、行政センター配置のものをご使用ください。

〒939-1596 南砺市苗島4880 南砺市政策推進課 宛

締切:2月3日(火)必着 申込者全員に参加可否の案内書を郵送します

【問い合わせ】 政策推進課 交通政策係(福野庁舎) ☎232052 FAX221169

いよいよ開通! 南砺スマートインターチェンジ 3月1日(日)16時 オープン!!

～期待される効果～

- ①高速道路利用者の利便性向上
- ②一般道の混雑軽減
- ③緊急医療への支援
- ④地域の活性化(産業の活性化・観光の振興)

【設置場所】 東海北陸自動車道 柴田屋地区

【利用形態】 上下線とも入口・出口として利用可能

【利用時間】 24時間利用可能

【対象車種】 ETC車載器を搭載した全車種(車長12m以下)

【ご注意】 ご利用にあたっては、事前にETC車載器にETCカードが挿入してあることをご確認ください。
※スマートICのETCゲートは通常のICゲートと通信方法が異なるため、必ず一旦停止が必要となります。

【問い合わせ】 土木課(福光庁舎) ☎232021

スマートICのご利用方法

